

## 指定管理者評価シート

事業名	公園管理費	所管課(電話番号)	建設局みどりの推進部みどりの管理課(2536)
-----	-------	-----------	-------------------------

### I 基本情報

1 施設の概要			
名称	①手稲稲積公園 ②北発寒公園 ③前田公園	所在地	①手稲区前田1条5丁目 ②手稲区新発寒4条2丁目 ③手稲区前田7条11丁目
告示年月日	①昭和56年7月18日 ②昭和56年3月26日 ③昭和62年3月31日	面積	①181,503㎡ ②41,737㎡ ③38,790㎡
公園種別	①運動公園 ②③地区公園		
目的	都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。		
事業概要	手稲稲積公園、北発寒公園、前田公園の維持管理及び運営(園内の維持管理、管理事務、園内の安全確保に関する業務)		
主要施設	①ていねプール、テニスコート、野球場、パークゴルフ場 ②テニスコート、野球場、パークゴルフ場 ③テニスコート、野球場		
2 指定管理者			
名称	稲積公園グループ 構成員 (株)札幌リゾート開発公社(代表者) (公財)札幌市公園緑化協会		
指定期間	平成26年4月1日～平成30年3月31日		
募集方法	公募 ----- 非公募の場合、その理由:		
指定単位	施設数: 3 ----- 複数施設を一括指定の場合、その理由:①公園管理事務所を有しない公園と有する公園をグループ化し、公園管理上の支障をなくす。②公園管理上の経費及び効率化(環境負荷の低減等)の面から、比較的近接している公園をグループ化した。		
業務の範囲	公園維持管理業務、有料公園施設(プール、野球場、テニスコート)運営(利用料金制度)		
3 評価単位	施設数: 3 ----- 複数施設を一括評価の場合、その理由:同一の指定管理者で維持管理しているため。		

### II 平成29年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価				
1 業務の要求水準達成度							
(1) 統括管理業務	▽ 管理運営に係る基本方針の策定  <b>【プール管理の基本方針】</b> ・当施設は営業中、常に危険を伴うことから、利用者の安全確保を最優先として管理運営にあたる。 ・道内最大級の屋外レジャープールとしての特徴を最大限発揮させることにより、市民のレクリエーション活動並びに健康増進に貢献する。 ・市民が比較的低廉な価格で利用できるよう、コストの節減と効率的運営に努める。 ・当施設は公園の一部であることを認識し、公園全体の管理との調和に十分配慮する。	手稲稲積公園・北発寒公園・前田公園の指定管理者として、策定した基本方針をスタッフに周知して意識統一を図り、堅実かつ柔軟に業務を実施し、適正に管理運営が遂行できたと考える。	<table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">A</td> <td style="width: 25%; background-color: red;">B</td> <td style="width: 25%;">C</td> <td style="width: 25%;">D</td> </tr> </table> 利用者の安全に配慮し適切に管理運営していたと評価する。	A	B	C	D
A	B	C	D				

【公園緑地管理の基本方針】

・平等・公平な利用の機会を確保し、公共の福祉増進の場としての利用効果を高める。  
・関係法令・条例等を遵守し、利用者や市民の声の反映に努め、開かれた管理運営による、安全で安心、快適な利用環境を提供する。

・資源・施設の長寿命化を念頭に置き、効率的な管理運営による経費削減を図り、安定した質の高いサービスを提供する。

・コミュニティ活動の拠点と位置付け、市民や関係諸機関との連携を強化し、資源の積極的な活用を図り、集いの場としての魅力を高める。  
・都市における多様な環境庄の下、みどりのオープンスペースとしての存在効果を高める。

▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績

「年齢や障がい、性別、主義・主張、思想・信条、民族や言語、社会的地位や身分の違い、その他不当な理由によって公園の平等利用が妨げられることのないよう、また、利用者に不公平感を抱かせることのないよう、スタッフ教育を徹底し、施設の管理運営を行う。」という方針に従って管理運営するため、スタッフの接遇研修を行い、利用者に対する意識向上を図るとともに、スタッフを統括するマネージャー及びサブマネージャーに公園管理に係る様々な研修を実施し、「公の施設の平等利用・差別的取り扱いの禁止」に関する理解を深めた。

マネージャー・サブマネージャーをはじめ、各部門に様々な研修を実施し、「公園管理に係る法令とその遵守」に関する理解を深め、法令を遵守した公園管理に努めることができたと考える。

冬期の園路灯の減灯実施や園路灯の根元腐食の修繕など、長寿命化と効率化に配慮した管理運営に努めることができたと考える。

近隣町内会や公共施設等と連携して公園利活用協議会を開催するとともに、地域奉仕活動や近隣児童会館との事業連携を積極的に進めたほか、連合町内会の「安心安全まちづくり協議会」に正式加盟して、地域の声を積極的にくみ取って管理に反映させることにより、公園の魅力を伝えることができたと考える。

平等利用のための取組について、公園利用者に不公平感や不快感を感じさせないよう、スタッフ教育等を通じて意識の徹底を図り、適切な対応が実施できたと考える。

研修等の実施により、より良い管理運営に努めたことと評価する。

利用状況・施設状況を踏まえ、適宜効率化に努めていたと評価する。

協議会加盟などにより、地域との連携を深めたことと評価する。

研修等の実施により、理解を深めるよう努めたことを評価する。

▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

▼ 北海道環境マネジメントシステムスタンダード (HES)の認証を受けて構築しているEMSに基づき、環境改善活動の推進に努めた。  
▼ 電気、水道、燃料の使用については可能な限り使用を抑制し、節電・節水、省エネに努めた。  
特に冬期間の節電対策として、節電への理解を促す表示を掲示して園路灯の減灯を実施した。  
▼ 管理事務で使用する事務用品は、グリーン購入ガイドライン指定品を使用することとした。

▼ 植物系廃棄物資源化については、園内発生材の積極的な再利用に努めた。特に園内で発生した剪定枝を粉碎機でチップ化して樹木回りにマルチングとして敷き均したり、落葉を腐葉土化して花植栽に利用するなど、植物系廃棄物資源の循環を図った。  
▼ 公園管理スタッフに対し、環境マネジメント研修を実施し、当協会のEMS活動における環境目的、目標について周知したほか、月毎に現状把握のための数値を示し、意識の向上を図った。

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

▼ 統括管理責任者には、公園管理運営経験20年のマネージャーを配置するとともに、統括管理責任者を補佐し代理となる者としてサブマネージャー(兼ボランティアコーディネーター)を配置した。  
その指揮下に園内・緑地作業、受付スタッフを配置して、業務分担、指揮命令系統、連絡系統等を定め、円滑な管理運営を行った。  
▼ 園内・緑地作業や受付に従事するスタッフは、経験や資格を有していることや、継続性を考慮して、臨時職員(維持管理)6名(受付)3名を採用し、維持管理業務の質の安定を確保した。  
▼ 研修計画に基づき、園内・緑地作業や受付に従事するスタッフには接遇研修、安全衛生教育、造園スキルアップ研修や作業機械取扱研修等を実施し、人材と組織の質の向上を図った。  
▼ 研修計画に基づき、マネージャー及びサブマネージャーは公園管理に関連する資格・作業免許の取得に積極的に取り組み、統括管理レベルの向上を図った。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

▼ 利用者へのサービスや維持管理の向上、安全性等の公園管理運営を図る上で、接遇研修や樹木研修等の教育訓練、作業における安全教育を実施した。また、スタッフ間の情報共有を図るため、作業前のミーティング等で口頭、文書回覧により周知した。  
▼ 苦情・要望等の対応結果を含めた情報共有、アンケート調査の実施及び分析を行い、利用者ニーズを把握した作業工程の改善を行うとともに、利用者の要望には迅速・柔軟に対応した。

EMSの環境目標についてのスタッフへの教育、周知を行い、意識の徹底を図った。電気、水道、燃料の節約に努め、また、植物系廃棄物の資源化も行った。

今後、さらなる電気、水道、燃料の節約を検討するほか、植物系廃棄物再利用を推進したい。

管理運営人員は緑地管理作業員を1名増員して配置ほかは計画通り配置した。雇用時には安全講習、接遇講習等の研修を実施した。管理運営に必要な各種資格の取得、管理レベルの向上のための研修実施等に積極的に取り組み、管理運営組織の強化を図ることができた。

スタッフ教育の徹底や、アンケートや利用者の声などの客観的な意見・視点を取り入れた管理運営に取り組むことができた。

省エネに努めたほか、植物系資源のリサイクルに組み込み、一定の効果があつたことを評価する。

状況に応じた配置を行ない、安定した組織形成を図ったことを評価する。

研修等の実施により、運営レベルの向上に努めたことを評価する。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

- ▼ 以下の業務に関して、緑化協会の「契約事務取扱要綱」により、入札または見積り合わせを行い、適正に委託先を決定し実施した。  
委託先から提出される業務工程表、着手届、終了・完了届、日報、月報、期報、点検報告書、点検・業務写真などにより適正に履行されていることを確認するとともに、諸法令・規則や公園内での安全管理等のルールやマナーを遵守するよう指導した。  
また、環境への負荷軽減について協力を求めた。  
・管理事務所機械警備業務 ・遊具保守点検業務  
・トイレ清掃業務 ・公衆トイレ維持管理業務  
・一般事業系廃棄物処理 ・カン・ビン等処理業務  
・産業廃棄物処理  
・カラスの巣撤去・子ガラス保護業務  
・テニスコート出入口扉鍵開閉業務

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等開催)

▼ 札幌市との運営協議会(手稲稲積公園関係分)

開催回	協議・報告内容
3月12日	1 管理業務の実施状況 2 管理運営上の問題点、改善提案 3 利用者の声(苦情、要望、アンケート等の集計・分析結果)及び対応状況 4 自主事業の実施状況 5 その他協議を希望する事項
<協議会メンバー> 札幌市みどりの管理課、札幌リゾート開発公社、札幌市公園緑化協会	

▼ 札幌市との運営協議会(北発寒・前田公園関係分)

開催回	協議・報告内容
2月19日	1 管理業務の実施状況 2 管理運営上の問題点、改善提案 3 利用者の声(苦情、要望、アンケート等の集計・分析結果)及び対応状況 4 自主事業の実施状況 5 その他協議を希望する事項
<協議会メンバー> 手稲区土木センター、札幌市公園緑化協会	

第三者への委託については、札幌市の承認を得て、ゴミの収集、機械警備、公衆トイレ清掃、遊具保守点検等の業務について札幌市内の企業に委託をし、諸法令・規則の遵守と安全管理等に留意し、適正な業務遂行ができた。

適切な業務管理を行っていたと評価する。

29年度は札幌市からの指示により、手稲稲積公園と北発寒・前田公園関係分をそれぞれ分けて運営協議会を年1回ずつ計2回開催した。指定管理業務の報告及び施設改修・設備修繕、公園リフレッシュ工事等について、有意義な協議ができた。

効率的かつ有意義な協議となったことを評価する。

手稲稲積公園利活用協議会

開催回	協議・報告内容
第4回 11月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>公園の概要と29年度の事業計画</li> <li>管理運営に当たっての課題・改善点</li> <li>公園の利用に関する意見交換・質問</li> <li>地域活動への参加協力の打診など</li> </ul>
<p>&lt;協議会メンバー&gt;</p> <p>稲積公園周辺にある稲積連合町内会内の全単位町内会、稲積中学校、稲積小学校、いなづみ児童会館、前田まちづくりセンター、札幌リゾート開発公社、札幌市公園緑化協会</p>	

公園の管理状況の報告・課題や改善点、公園に対する意見や質問等を話し合い、相互の情報交換、公園や周辺地域との相互理解を深めることができ、有意義な協議ができた。

協議会開催により、地域との連携強化に努めたと評価する。

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

- ▼ 資金管理については、指定管理業務や自主事業等、公園ごとに区分しており、現金等の取扱いについては点検、調査を行っている。本部の経理事務担当者による現金出納簿の確認、月末締め現金出納簿と売上金口座入金状況の確認を随時行っている。
- ▼ 団体の規定に基づき、預金通帳等の施錠管理や帳簿類の内部監査を年2回実施しているほか、公認会計士2名による外部監査を導入している。
- ▼ 現金等の取扱いに関しては、現金取扱規定を整備しており、管理体制の強化及び不祥事防止の取り組みを行っている。

札幌市の検査・監査には適切に対応した。また、改善が必要な事項等については、他の公園・施設でも周知徹底を図った。不正行為や事故発生未然防止のため、複数名による現金等の確認を徹底した。不正経理等の事故は発生していない。

事故が無く、適切に対応したと評価する。

▽ 要望・苦情対応

- ▼ 要望・苦情等については、その内容に基づき迅速且つ的確に対応している。また、苦情等対応報告票を作成し、スタッフに周知するとともに、組織内で情報共有を行った。

要望・苦情等は可能かぎり迅速に対応した。ご意見は真摯に受け止め、スタッフで情報を共有した。

大きな苦情等がなく、適切に対応したと評価する。

▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)

- ▼ 日常の記録は適正に実施し、月毎、四半期毎、年度での札幌市への報告等は仕様通りに提出した。
- ▼ 自己評価システムによるセルフモニタリングを実施し、業務の改善に反映させた。
- ▼ 指定管理期間の提案項目の履行状況を確認し、可能な限り実施するよう取り組んだ。
- ▼ 市の業務検査にも適切に対応した。

市への報告書等は遅滞なく提出することができた。自己評価システムにより、管理運営の改善を進めたい。

遅滞無く適切に報告があったと評価する。

(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	公園現場と本部事務局との連絡調整を密にするとともに、関係機関への必要な届出を迅速かつ確実にを行うなど、労働関係法令を遵守し、すべての関係手続きについて適切に対応できた。当団体での労働災害発生ゼロを目指して、毎朝のKY活動、ヒヤリハット事例の共有、安全講習の実施等に取り組んだ。事故が発生した際には、安全衛生委員会において、原因検証と再発防止の検討を実施した。安全な職場環境の実現と、スタッフの雇用環境の向上を進めるなかで、市民サービスの向上につなげることができた。	A B C D 関係法令を遵守し、適切な労働環境の確保に努めたと評価する。
	<p>▼ スタッフの雇用に関して、労働基準法、最低賃金法、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、健康保険法・厚生年金保険法、雇用保険法、労働契約法、育児休業・介護休業等に関する法律、労働保険の保険料の徴収等に関する法律、その他関連する法令等に基づき、主として以下のような届出・対応等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全てのスタッフに対し、北海道最低賃金810円(平成29年10月1日発効、発行前までは786円)以上の時給を支給した。</li> <li>・施設で働く職員に対し、時間外労働・休日労働及び深夜残業をさせた場合、それぞれ法定割合以上の割増賃金を支払った。</li> <li>・就業規則・要綱の改正を行い、札幌中央労働基準監督署に適切に届け出ている。</li> <li>・全スタッフの就業時間や休日等について、労働基準法を遵守した。</li> <li>・スタッフに時間外労働又は休日労働をさせるにあたり、書面による労使協定(36協定)により必要な定めをし、札幌中央労働基準監督署に届け出た。</li> <li>・全てのスタッフを労災保険適用とし、条件を満たすスタッフを雇用保険に加入させた。</li> <li>・労働保険料等算定基礎賃金等の報告を北海道労働局へ提出し、労働保険料を納付した。</li> <li>・スタッフの勤務形態、家族状況等に応じて健康保険・年金保険資格を取得するよう、適切に届け出を行った。</li> <li>・年1回の定期健康診断を実施した。</li> <li>・短時間雇用管理者を選任し、北海道労働局へ届け出た。</li> </ul> <p>▼ 安全衛生委員会を設置し、毎月1回、各公園・施設のマネージャーが出席して委員会を開催し、職場の安全確保及び健康障害の防止に係る議題について検討し、結果をスタッフに周知して、健全な職場環境の実現に努めた。</p> <p>▼ 維持管理作業従事者を対象に、作業における安全確保や機械の取扱いに関する講習を実施した。</p> <p>▼ ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、育児休業等の取得奨励、職場内コミュニケーションの活性化、有給休暇取得の奨励、ノー残業デーの設定などの取組みを行った。</p> <p>▼ 公的資格の取得支援、接遇や安全・技術等に関する内部研修の実施、優秀なスタッフや高齢者の継続雇用など、雇用環境の整備により、市民サービスの向上等に結びつく取組みを行った。</p>		

(3)施設・設備等の維持管理業務	▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)		A B C D
			<p>▼ 業務の実施にあたり、公園利用者の安全を第一に考え、作業時にセーフティコーンと作業看板を設置して作業を行うほか、危険な場所に利用者が入らないようにロープ柵と注意看板を設置した。</p> <p>また、園内での作業車両は回転灯・ハザード灯の点灯、時速20km以下で走行することを遵守した。カラスの子育て時期には、注意喚起看板を設置して対応した。</p> <p>▼ 強風や大雨、事故等の発生時に対応するため、緊急連絡体制を整えた。</p> <p>▼ 拾得物の取り扱いについては、遺失物法に基づいた対応マニュアルに則し、管理事務所で一時保管し、拾得物ファイルに記帳後に貴重品は警察へ届け出た。</p> <p>▼ 損害賠償保険には計画書通り加入し、その他、レクリエーション保険、家財保険、任意自動車保険に加入した。</p>
	<p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p>		
	<p>[手稲積公園]</p> <p>▼ 園地管理については安全・快適を最優先事項としながら、より良い景観づくりを意識して植物管理、施設管理を行った。強風時には園内巡視点検を強化し、折れ枝等の危険要因を点検して問題があれば即時除去に努めた。また、剪定枝については粉碎し、公園内で再利用した。芝生については、年間を通して遠足や団体利用に応じたスケジュール調整をしながら刈込作業を行った。遊具については専門業者へ精密点検を委託し、併せて日常巡回時の自主点検を実施し、事故なく管理できた。</p> <p>▼ テニスコートや野球場の優先団体利用については、利用調整や当日の大会運営がスムーズに実施できるよう事前準備・当日の対応等を重点に置き、関係者との調整と協力を得ながら実施し、事故等なく実施することができた。</p> <p>▼ 冬期間の除雪に関しては、これまで除雪していなかった一部園路やテニスコート等の有料運動施設を、積雪状況と利用状況を考慮しながら除雪・融雪作業を実施した。</p> <p>▼ 強風等で被害が発生する危険性のあった樹木について、札幌市と協議して冬期に伐採していただいた。</p> <p>▼ オムニコート改修後の西側4面テニスコートに関しては、オムニサンドの追加補充やすり込み作業・落ち葉清掃作業を適宜実施して、良好なコートコンディションを維持し、利用者からも好評であった。</p>	<p>公園内の安全管理は十分にできたと思われるが、注意を怠ることなく更なる安全確保に努めたい。今後、人員配置・スケジュール調整、作業機械の効率的な使用などを念頭に、効率性の高い管理運営を目指したい。</p> <p>また、冬期除雪については、近隣町内会からの要望もあつて、JRやバスなどの公共交通機関への経路の定期的な除雪を実施して利用者・近隣から多くの喜びの声が寄せられた。今後も利用状況などを分析して、頻度などを検討しながら効果・効率的な除雪に取り組みたい。</p>	<p>利用状況や地域要望を踏まえ、効果・効率的な管理を行なったと評価する。</p>



[北発寒公園・前田公園]

▼ 園地管理については安全・快適を最優先事項としながら、地区公園として快適に利用いただけるよう、植物管理、施設管理を行った。強風時には園内巡視点検を強化し、折れ枝等の危険要因を点検して問題があれば即時除去に努めた。また、剪定枝については粉碎し、公園内で再利用した。芝生については、年間を通して遠足や町内会利用・地域イベントの開催等に応じたスケジュール調整をしながら刈込作業を行った。遊具については専門業者へ精密点検を委託し、併せて日常巡回時の自主点検を実施し、事故なく管理できた。

▼ 有料運動施設の維持管理のうち、特に北発寒公園クレーコートや野球場の整備に今まで以上に注意を払って作業を実施し、利用者の苦情・要望に応えられるよう努めた。

▼ テニスコート等の有料運動施設について、積雪状況と利用状況を考慮して除雪・融雪作業を実施した。

▼ イベントや盆踊りなどの町内会行事に対応して、会場の草刈や剪定、その他の要望等にも細やかに対応し、地区公園の町内会利用に積極的に協力することができた。

▼ 前田公園外周の架線に掛かる危険木及び遊具広場周りの下枝について、当管理事務所の有資格者による直営での高所作業車を用いた剪定を実施し、利用者の安全を確保した。

▼ 改修後の北発寒公園パークゴルフ場については、張芝後の活着不良及び生育不良に特に留意しながら注意深く管理作業を実施した。

▽ 防災

▼ 4月に災害緊急時(火災・台風)訓練、緊急事態手順書による対応手順の確認を行った。

▼ 6月に近隣連合町内会と公共団体等で構成される「稲積安心安全まちづくり協議会」に正式加盟し、公園周辺の防災・防犯の取組みへの協力体制を構築できた。

▼ 公園管理事務所にAEDを設置したほか、メガホンや災害救急バック、熱源のあるところに消火器などを備えた。

▼ 強風や大雨、事故等の発生時に対応するため、緊急連絡体制を構築した。

▼ ハザードマップを作成して、管理事務所内に掲示するとともに、閲覧可能な印刷物を備えた。

公園内の安全管理は十分にできたと思われるが、注意を怠ることなく更なる安全確保に努めたい。今後、人員配置・スケジュール調整、作業機械の効率的な使用などを念頭に、効率性の高い管理運営を目指したい。

緊急対応手順の確認や緊急時の救助物品の配備のほか、緊急連絡体制の構築など、防災への取組みの強化に努めることができた。

地域との連携を深め、取組み強化に努めたことを評価する。



(4)事業の計画・実施業務	▽ 普及啓発・利用促進事業		A B C D

▽ マナー向上に関する情報収集及び提供業務

- ▼ 公園利用マナーについては、花火や野生動物への餌付け、犬の散歩やフンの後始末に関する看板を掲出したほか、現場を目撃した際には口頭で注意を呼びかけた。
- ▼ 犬のマナーキャンペーンを実施して、犬の飼い主に対してリードを付けての公園内の散歩やフンの後始末などのマナーの遵守を呼び掛けた。
- ▼ 公園周辺道路への公園利用者の迷惑駐車については、注意看板を多数設置するとともに、警察とも連携して運動施設利用者への注意を実施した。
- ▼ 通勤等での公園駐車場利用対策については、注意看板を設置するとともに、不法利用の実態を把握するため、不定期に調査を行い、繰り返し駐車している車両には警告注意の印刷物をワイパーに挟む等の対策を行った。
- ▼ 他公園等のポスター、チラシ等を休憩室に掲示、配置した。

マナー向上への注意喚起等を行っているものの、顕著な改善は見られなかった。  
公園駐車場のJR通勤等での駐車に関しては、表示や警告文の挟み込み等を実施しているが、常習者の排除には至っていない。  
公園周辺道路への迷惑駐車については、駐車場の収容台数の問題もあって、抜本的な解決には至っておらず、公園全体として駐車場が不足するプール営業期間にあっては、警察との連携協働を視野に入れて取り組む体制を構築していきたい。

継続的に対応・改善策を検討していることを評価する。

(5) 施設利用に関する業務

▽ 利用件数等

		H28実績	H29計画	H29実績
手稲稲積 野球場	件数(件)	862	850	869
	人数(人)	—	—	—
	稼働率(%)	30.5	30.0	30.8
手稲稲積 庭球場	件数(件)	8,037	8,000	9,612
	人数(人)	—	—	—
	稼働率(%)	19.7	19.0	22.0
北発寒 野球場	件数(件)	487	490	500
	人数(人)	—	—	—
	稼働率(%)	17.2	17.5	17.7
北発寒 庭球場	件数(件)	672	700	664
	人数(人)	—	—	—
	稼働率(%)	13.9	14.5	13.8
北発寒 庭球場 (クレー)	件数(件)	699	700	671
	人数(人)	—	—	—
	稼働率(%)	15.0	15.0	14.4
前田 野球場	件数(件)	486	490	472
	人数(人)	—	—	—
	稼働率(%)	17.2	17.5	16.7
前田 庭球場	件数(件)	323	330	227
	人数(人)	—	—	—
	稼働率(%)	8.1	8.5	4.7

	H28実績	H29計画	H29実績
イベント	2	3	5
学校行事	29	30	45
その他	9	9	3

▽ 不承認0件、取消し0件、減免52件、還付136件

有料運動施設の利用収入については、前年度改修された稲積4面テニスコートのオムニコートへの改修効果や、優先利用大会が比較的天候に恵まれたことが要因であると思われる。地区2公園の有料運動施設は硬式テニスコートの利用者が一部改修された稲積オムニコートに流出したことや、グラウンド劣化に伴う秋口の長雨での水はけ不良などにより10月中旬以降の収入の落ち込みが目立ったが、全体としては前年度を上回る結果となった。次年度は稲積の16面テニスコートの改修が予定されていることから、大幅な収入減は避けられないが、地区公園の施設利用を促し、改修工事の影響を最小限にとどめるための取組みを検討・実施したい。

A	B	C	D

概ね前年度実績を上回り、良好な運営であったと評価する。

▽ 利用促進の取組

- ▼ レンタルラケットの貸出やボールの販売、塁ベースの無料貸出などを行った。
- ▼ イベント開催の際に、広報さっぽろへの掲載や、町内会回覧板への回覧、ホームページ・ポスター掲示等での参加者募集をした。
- ▼ 自動販売機による清涼飲料水や氷菓・栄養補助食品の販売を行った。

▽ ていねプール

		H28実績	H29計画	H29実績
ていねプール	人数(人)	82,887	86,300	71,096

		H28実績	H29計画	H29実績
イベント回数(夏祭り)		0	0	0

プールは天候に左右される施設であることから、平成29年度は特にその影響を受け、利用者の減少となった。また、老朽化した施設が多いなか、大きなトラブルや利用者からの苦情等も無く施設運営ができた。イベントは2年間実施できなかったが、次年度は賑わいを創出するためのイベント実施を計画したい。

利用ニーズを捉え、適切な取組みをおこなったと評価する。

施設故障による休止等はなく、適切な運営が行なわれたと評価する。利用者数については天候による影響は避けられないが、減収を避けるためにも、イベント等利用促進は積極的に検討すべきと考える。

(6) 付随業務

▽ 広報業務

- ▼ ホームページの閲覧数は稲積22,523件(前年比4.2%減)、北発寒3,072件(前年比19.4%減)、前田6,138件(前年比1.5%減)となった。
- ▼ イベントの開催時には広報さっぽろへの投げ込みを行うとともに、町内会回覧板への回覧、ポスターの掲出やチラシの配布を行った。
- ▼ 施設内で各公園のイベント情報や札幌市の施策にかかる印刷物等を頒布した。

▽ 引継ぎ業務

前回から継続指定を受けており、引継ぎ業務はない。

有料運動施設の申込受付状況を中心としたホームページの随時更新を行い、施設情報やイベント等の最新情報の提供に努めた。3公園いずれも施設改修に伴う施設の休止があったためアクセス数は伸び悩んだが、今後とも積極的な情報発信により、利用促進を図っていききたい。また、周辺地域との広報連携を図り、公園の魅力や実施事業の周知を強化していききたい。

A	B	C	D

ホームページの随時更新に努める等、効果的な情報発信・広報業務を図ったと評価する。

2 自主事業その他

		A	B	C	D
<p>▽ 自主事業(公園関係)</p> <p>▼ 前述の普及啓発事業・利用促進事業の一部を、受益者負担により事業費として充当した。その他、稲積公園内へ自動販売機を設置するとともに、前田公園まつりのイベント開催時に体験コーナーや玩具・駄菓子等の臨時売店を実施した。</p> <p>▼ 手稲稲積公園の管理事務所では、運動施設の利用者への利便提供としてパークゴルフ場のレンタルクラブの貸出やテニスラケットの貸出、テニスボールの販売を行った。</p> <p>▼ イベント事業(イベント参加料他) 収入 111千円(計画 30千円)</p> <p>▼ 売店事業(道具レンタル等) 収入 233千円(計画60千円)</p> <p>▼ 手数料事業(自動販売機) 収入 470千円(計画 250千円)</p>	<p>イベント等は計画を上回って実施し、広報さっぽろへの掲載のほか連合町内会全回覧版への回覧をしたことで、想定を超える参加者があった。売店収入は前田公園で実施された連合町内会のイベントへの協力時の催事や物販が好評で、大幅な収入増につながった。今年度は北発寒公園内の遊具広場に7月から新たに自動販売機を設置するとともに、運動施設の利用者向けの自動販売機商品のラインナップを見直し、大幅な売上増につながった。</p>				<p>広報等で周知したことで、計画を上回る収益となったことを評価する。</p>
<p>▽ 自主事業(ていねプール関係)</p> <p>▼ 売店・自販機事業 収入 13,638千円(計画 17,053千円)</p>	<p>営業期間中は、天候に恵まれず、低温日が長引いた影響で来場客数は伸びず、売上に大きく影響をもたらした。</p>				<p>利用者数同様、天候による影響を提言する対策が今後の課題と考える。</p>
<p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等</p> <p>▼ 許可を受けて実施した以下の第三者委託は、すべて市内企業に発注した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理事務所機械警備業務</li> <li>・遊具保守点検業務</li> <li>・公衆トイレ清掃業務</li> <li>・公衆トイレ維持管理業務</li> <li>・一般事業系廃棄物処理</li> <li>・カン・ビン等処理業務</li> <li>・産業廃棄物処理</li> <li>・カラスの巣撤去・子ガラス保護業務</li> <li>・テニスコート出入口扉鍵開閉業務</li> </ul>	<p>委託業務及び資材等の購入は、積極的に市内の企業を活用できた。</p>				<p>目的のとおり達成されたことを評価する。</p>

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果

		A	B	C	D
実施方法	4～11月、手稲稲積公園管理事務所受付を訪れた有料施設利用者を対象にアンケートを実施した。 回答者数182人	<p>総合満足度・接遇満足度ともに札幌市の要求水準を達成した。接遇満足度は有料受付スタッフに対する評価となる。今後は回数を多くしてサンプル数を増やしたい。</p> <p>利用者からの意見や要望について、対応できるものは可能な限り速やかに対応した。利用者から頂いた貴重なご意見は、今後の管理運営の重要なキーワードと捉えて活用していきたい。特に公共交通機関への通勤通学路として園内を通行する利用者が多い手稲稲積公園の冬期の一部主園路の除雪については、今後所管原局とも協議して、可能な限り継続していく必要があると思われる。</p>			
結果概要	<p>・総合的な満足度は札幌市の要求水準70%に対して88%、接遇に対する満足度は要求水準80%に対して93%だった。</p> <p>・利用した公園の回答割合は、稲積公園67%、北発寒公園18%、前田公園12%であった。</p>				
利用者からの意見・要望とその対応	<p>【要望】 手稲稲積公園野球場住宅側の園路にカラスの巣があると公園利用者の方から報告があり、何らかの対応して欲しいと要望があった。</p> <p>【対応】 人に危害をあたえないハシボソガラスのようなので、少し様子を見て、もし人を襲ってくるようであれば対応しますと回答した。</p>				
	<p>【要望】 手稲稲積公園内のバスケットボールエリアにおいて、ゴールのネットが古くなっているので新しいものにかえて欲しいと要望があった。</p> <p>【対応】 直ちに新しいネットを取り付けた。</p>				
	<p>【要望】 手稲稲積公園の遊戯広場に設置してある園路灯が消えており、対応してほしいと要望があった。</p> <p>【対応】 雨天で漏電ブレーカーが作動していたため、降雨後に復旧した。</p>				
	<p>【要望】 手稲稲積公園の芝生園地にカラスのヒナが落ちていて、親鳥が暴れているとの連絡があり、対応してほしいと要望があった。</p> <p>【対応】 直ちにひな鳥を保護し、専門業者に引き継いだ。</p>				
	<p>【要望】 手稲稲積公園遊戯広場付近に鳥の死骸があるので処理してほしいとの要望があった。</p> <p>【対応】 芝生広場の隅にスズメの死骸を発見して速やかに処理した。</p>				
	<p>【要望】 手稲稲積公園野球場のファールラインが解りにくく、フェアとファールの判定がしにくいのでラインをはっきりだして欲しいと要望があった。</p> <p>【対応】 連休中だったため、連休明け直ちにファールラインの改善をし、ラインが明確に確認できるようにした。</p>				

<p><b>【要望】</b> 手稲稲積公園16面テニスコート横の時計がずれているので正確な時刻に直してほしいと要望があった。</p> <p><b>【対応】</b> 翌日直ちに正確な時間に修正した。</p>
<p><b>【要望】</b> 手稲稲積公園で冬期間1か所でもトイレを開放してほしいと要望がありました。</p> <p><b>【対応】</b> 施設の老朽化によるヒーター故障で凍結の恐れがあるため、現在冬季開放トイレは無いことを説明し、代わり事務所トイレを開放している旨を説明した。</p>
<p><b>【要望】</b> 手稲稲積公園で保育園児が地バチに刺されたので、園内の切り株にある地バチの巣を駆除してほしいとの要望があった。</p> <p><b>【対応】</b> 保育園に連絡し、刺された状況とその後の園児の体調に様子を確認後、直ちに巣をエアゾールで駆除した。</p>
<p><b>【要望】</b> 公園とていねプールの間に不法投棄らしきものがあるので片付けてほしいと、手稲区役所から連絡があった。</p> <p><b>【対応】</b> 直ちに現地を確認したところ、バイク本体の一部とエンジン等が入った段ボールが3個ほど捨ててあったので、回収して適正に廃棄物処理した。</p>
<p><b>【要望】</b> 手稲稲積公園利活用協議会の際に出席者の方から園路の一部区間を除雪してほしいと要望があった。</p> <p><b>【対応】</b> 要望のあった園路について、可能なかぎり降雪時定期的に除雪を行うようにした。</p>
<p><b>【意見】</b> 園路が除雪されており通行するのに大変助かっていると公園利用者の方が事務所に来て話をしていた。</p> <p><b>【対応】</b> 可能なかぎり降雪時定期的に除雪を行うようにした。</p>
<p><b>【要望】</b> 手稲土木北地区除雪センターから手稲土木センターを通して、手稲稲積公園周辺の歩道の除雪をする際、公園内の枝が歩道ロータリーにあたるので枝払いしてほしいと要望があった。</p> <p><b>【対応】</b> 手稲土木センターと協議し、歩道中心から高さ3メートル以上で枝払いを行った。</p>



**【意見】**

稲積中学校からプール前ポプラが折れたり倒れたりしないか心配だとの懸念の声があり、剪定等の対応はしないのかと確認がありました。

**【対応】**

低温で風が強かったため、樹木の揺動により発生する音が気になったようであった。すぐに倒れる等の心配ないことや樹木の特性について説明し、安心された様子であった。その後所管原局と調整して冬期剪定する予定であることを詳細に説明して理解を得た。

**【意見】**

園路が除雪されており通行するのに大変助かっていますと公園利用者の方からメールがあった。

**【対応】**

4月の開放を市の稲積公園駅駐輪場整理員が早朝から駐車する時期に合わせて、例年よりも遅らせて開放した。

**【意見】**

園路が除雪されており通行するのに大変助かっていると公園利用者の方が事務所に来て話をしていた。

**【対応】**

可能なかぎり降雪時定期的に除雪を行うようにした。

**【苦情】**

北発寒公園のクレーテニスコートを見学に来ていた翌日利用予定の方からコートラインが曲がっていると苦情があった。

**【対応】**

前日までの雨天によりコート表面が軟弱だったため、ラインの交差部の一部に曲りが出たことを説明し、コート表面が乾燥次第直ちにライン補修することを約束し、納得していただいた。

**【要望】**

近隣町内会の方から、予定している公園利用に合わせて、北発寒公園の芝生広場の芝刈りを実施してほしいと要望があった。

**【対応】**

急遽、当日の作業予定を変更して、作業員全員で芝刈りを実施した。

**【要望】**

北発寒公園の野球場側の歩道にタバコの吸い殻を捨てている人が多く見られるので、利用者の方に声かけしてほしいと要望があった。

**【対応】**

野球場周辺にタバコのポイ捨て注意の看板を2箇所設置した。

**【要望】**

近隣の方から、公園とスーパーに隣接する部分の草刈をしてほしいと要望があった。

**【対応】**

翌日要望のあった箇所の草刈りを実施した。

**【要望】**

北発寒公園の近隣の方から、下手稲通側に面している樹木(マツ)の枝について、剪定の要望があった。

**【対応】**

急遽、当日の作業予定を変更してその日の午後から作業を行い歩道に下がっている樹木の剪定を完了した。

**【要望】**

手稲土木センターより、前田公園のサクラの木に大量に毛虫が発生していると市民の方からの連絡があり、対応するよう指示があった。

**【対応】**

直ちに現場で作業作業員が毛虫の発生しているサクラの木の枝を除去した。

**【要望】**

前田公園の桜の木にスズメバチの巣が作られていると市民の方から連絡があった。

**【対応】**

直ちに現場確認し、巣の大きさが小さかったため、その場でスズメバチの巣の撤去を行った。

**【苦情】**

前田公園野球場利用者の方からグラウンドの外野部分で犬を遊ばせている人がいるので注意してほしいと苦情があった。

**【対応】**

野球場外野で犬を放し飼いしている人を発見し、公園内では犬はリードにつないでいただくよう、また、野球場は有料運動施設なので散歩は園路をご利用いただくよう説明し、グラウンド外に退出していただいた。

**【要望】**

前田公園 北側(住宅側)の園路灯がいくつか点いていないので対応してほしいと連絡があった。

**【対応】**

連絡を受けた当日夕方に園路灯を点検して不点灯箇所を確認してマーキングし、直ちに業者に修繕の手配を行った。

**【要望】**

前田公園野球場側の道路に路上駐車が多く、対応してほしいと連絡があった。

**【対応】**

直ちに現場に向かったところ、既に警察が路上駐車の方々に注意をしており、対象車両は公園駐車場に移動していただいた。

ていねプール

実施方法	アンケート内容を聞き取り方式で実施した。
結果概要	500件の回答があり、利用者の満足度は99.4%となった。
利用者からの意見・要望とその対応	<p><b>【意見】</b></p> <p>1. 利用料金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生の料金は、もう少し安くしてほしい。</li> <li>・大人の料金が少し安くなるとたすかります。</li> <li>・シルバー(敬老?)料金の説明がなく大人料金で入った。</li> </ul> <p>2. 温水・保温施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水温を上げてほしい。</li> <li>・楽しかったけど、もう少し温かいとよかった。</li> </ul> <p>3. 衛生管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古いのに清潔に保つようにされてることが伝わり、子供を安心して連れてこれます。</li> <li>・トイレとシャワーは少し汚い感じがします。</li> <li>・ロッカーの床に砂が多い。</li> </ul> <p>4. 修繕要望</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内のコンクリート部分でケガをしそうなのできれいにしてほしい。</li> <li>・要リフォーム。</li> <li>・山の滑り台の最後がいたい。</li> <li>・普通のプールも作ってほしい。</li> <li>・どこか1ヶ所づつリニューアルしてはいかがでしょう？</li> </ul> <p>5. 飲食関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食事がおいしかったです。</li> <li>・ソフトクリームがおいしかった。</li> <li>・食べ物が少し高かった。</li> </ul> <p>6. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年来るので、ながくやってほしい。</li> <li>・毎年楽しませていただいています。</li> <li>・プールで働いてる人がとても親切で毎日プールに来るのが楽しみです。</li> <li>・いつきてもみんな楽しそうで、いい施設だと思います。</li> <li>・安いのに広くて楽しく遊べるプールだと思いました。</li> <li>・様々なプールがあった。とても楽しめた。</li> <li>・アルバイトの方の見守りに感謝です。</li> <li>・プールの周りがわりと自由に行動できるのでよかったです。</li> <li>・とても楽しく遊ぶことができ、いい思い出になりました。</li> <li>・もう少し遊ぶ場所(種類)がほしいです。</li> <li>・なくさないでほしいです。</li> <li>・今後も続けて営業してください。</li> </ul> <p><b>【対応】</b></p> <p>日常の清掃管理は巡回を行い実施しているが、入込が多い日の床の濡れに関しては、清掃を強化して対応した。施設の老朽化は修繕箇所を抽出し、札幌市と協議のうえ修繕対応を行ってきた。お客様から従業員の対応が「良い」と評価され、今後も全職員の接遇を徹底するよう努めていく。</p>

苦情、意見、要望等についての対応は、概ね利用者に理解されたと判断している。今後もプールを快適に利用してもらうため、利用者の声を聞き、よりよい管理運営に努めたい。

良好な満足度が得られたことを評価する。

4 収支状況

▽ 収支

(千円)

項目	計画	決算	差
収入	111,699	104,493	▲ 7,206
指定管理業務収入	92,359	89,841	▲ 2,518
指定管理費	40,124	40,124	0
利用料金	51,735	49,224	▲ 2,511
その他	500	493	▲ 7
自主事業収入	19,340	14,652	▲ 4,688
支出	111,699	108,164	▲ 3,535
指定管理業務支出	99,359	97,932	▲ 1,427
自主事業支出	12,340	10,232	▲ 2,108
収入-支出	0	▲ 3,671	▲ 3,671
利益還元	0	0	0
法人税等	0	25	25
純利益	0	▲ 3,696	▲ 3,696

▽ 説明

- ▼ 本社経費の圧縮や全体的な支出の抑制に努めたが、プールに係る収入が天候の影響を受けて減収となった影響が大きく、全体の収支は3,696千円の赤字となった。
- ▼ プールに係る収入については、利用料金収入は前年度と比較して、天候(低温含む)の影響を受け入込は減少し、これに伴い売り上げも減収となった。また、自主事業収入も入込の減少により昨年度と比較して減収となった。
- ▼ プール以外の運動施設について、前田公園テニスコートは改修により大幅な減収となったが、本年度から供用となった手稲稲積公園オムニコートの改修効果もあり、プール以外の合計としては利用料金収入の増加につながった。
- ▼ プール以外の公園に係る自主事業収入は、イベントの内容の刷新や自販機の増設、販売商品の見直し等を行い、当初計画に対して増収となった。

ていねプールの入込状況は前年度比85%だった。減少した要因としては、8月に入って荒天で低温の日が続いたことが挙げられる。当指定管理の全体収支は、プール期間中の天候に大きく左右されるが、29年度も状況に合わせて適切な対応に努めた。

公園部分については、施設の老朽化に伴う緊急修繕が多く発生したこともあって予算管理に苦慮したが、結果的に園路灯の減灯による光熱水費の節約と利用料金収入の増収分と自主事業収入の収支差金を、老朽化した施設の修繕や高木剪定に係る経費、冬期園路の除雪や有料運動施設のオープン準備などに振り向け、公園利用者のサービス向上と、公園部分では若干の黒字収支とすることができた。

A	B	C	D
	B		

全体としては計画を下回る結果となったが、天候不良という外部要因が主だと認められるため、評価はBとする。

<確認項目> ※評価項目ではありません。

▽ 安定経営能力の維持		適	不適
▼ 当グループの代表団体である札幌リゾート開発公社の財務状況等は、平成29年度、赤字決算になる見込みはなく、他の構成団体を含めて、安定経営能力に問題はない。			
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応		適	不適
▼ 各条例の規定に則り、全て適切に対応した。 ▼ 情報公開請求はなかった。 ▼ 当公園の管理等に係るオンブズマンの実地調査はなかった。 ▼ 公園使用者に対する告知として、暴力団活動や暴力団の資金源となる活動に公園を使用できない旨の文書を園内に掲示した。  ▼ 物品購入や業務の委託等に際して、暴力団員や暴力団関係事業者を相手方としないよう徹底した。			

### Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>【ていねプール】</p> <p>▼ 入込は、7月中は天候不順が続いたものの、小・中学校が夏休みに入ると天候はおおむね回復し、前期を上回った。しかし、8月中の書き入れ時の3連休に営業中止日が1日生じるなど、低温の影響で来場客数は伸びず、前期を大きく下回った。この結果、通期でも計画比、前期比を下回った。運営面では、プール場内の安全確保・サービス提供・情報開示を心掛けたことにより、大きな混乱や大きな事故及びクレームもなく無事終了した。</p>	<p>【ていねプール】</p> <p>▼ プール事故が発生しないように施設の整備・点検・場内外の巡回を強化するとともに、勤務する従業員・アルバイトの教育及び安全監視体制の強化継続を徹底し、屋外型のレジャープールとして来場する全てのお客様に安全で楽しい遊び場所の提供を目指す。</p>
<p>【手稲稲積公園】</p> <p>▼ 園地管理は大会利用やイベント等に合わせて作業計画を立て、計画通りに作業を進めることができた。</p> <p>台風や湿雪害の影響で傾斜木や幹裂け、大枝折れ等の被害があったが、速やかに対処することができ、利用者の安全確保、事故防止に努めた結果、大きな事故もなく業務を終えることができた。</p> <p>台風時期や積雪期に備え、適宜枯損木・枝の処理と秋期・冬期の危険枝の剪定・伐採を行っていたため、枝折れ被害などの抑制ができ、安全かつ利用への支障を生ずることなく対応できた。</p> <p>▼ 冬期管理においては、近隣連合町内会からの要望に応じて、公共交通機関への通勤通学路となる園路の剪定と除雪を実施し、近隣住民の方から喜びの声が多く寄せられ、公園利用の利便性、サービスを向上できた。</p> <p>▼ 有料運動施設については、昨年度実施された4面テニスコート改修の効果や土日祝の大会利用等に柔軟に対応することにより、利用料金収入は増収につながった。</p> <p>▼ 地域連携事業への協力や利活用協議会の開催、本年度より稲積連合町内会と関係機関で構成されている「稲積安心安全まちづくり協議会」に正式加盟が承認されたことにより、市民や地域関係団体との繋がりをより緊密にすることができ、地域との連携強化に取り組んできたことが一定の成果を見たと考えており、今後も地域活動に積極的に参画・協力していきたい。</p> <p>▼ 自主事業では、イベントでの広報さっぽろへの掲載のほか、まちづくりセンターや連合町内会の協力を得て、回覧板へのイベント案内の回覧などイベント参加者が大幅に増加した。また、地区公園への自動販売機の設置などにも取り組み、利用者の利便の確保と指定管理費への充当ができた。</p>	<p>【手稲稲積公園】</p> <p>▼ 公園内には老齢・大木が多く、札幌市と協議しながら伐採・剪定を実施したところであるが、引き続き樹木管理を重点項目として利用者の安心、安全を第一に無事故での業務を継続し、公園全体での事故防止に努めて管理運営をしていきたい。</p> <p>▼ 園路の除雪について、今後も利用者の利便性と実作業の効率性を調整しながら、更なる冬期の快適利用に努めたい。</p> <p>▼ 地域との連携や市民との協働をさらに進め、地域との関係性をさらに強固なものとし、今後、公園の維持管理・運営に関する課題や、公園を取り巻く地域としての課題などをより深く協議できるようにしたい。</p> <p>▼ 公園管理者のみでの指導では、公園利用のマナー向上対策は困難であるため、公園利用者や地域団体等と協働した取り組みにより向上させていきたい。</p> <p>▼ 自主事業については実施時期の検討、広報強化に努め、利用者増につながるものを計画して実施し、それらを通じてサービスの向上を図りながら公益・収益事業活動の工夫や充実化を図り、維持管理費の拡充に充てたい。</p> <p>▼ 次年度は16面テニスコートの改修が予定されていることから、利用者への案内や利用料金収入の減少を最小限にとどめる取り組みに力を入れ、改修後の利用者増につなげたい。</p>

<p>【北発寒公園・前田公園】</p> <p>▼ 園地管理は大会利用やイベント等に合わせた作業計画を立て、計画通りに作業を進めることができた。台風や湿雪害の影響で傾斜木や幹裂け、大枝折れ等の被害があったが、速やかに対処することができ、利用者の安全確保、事故防止に努めた結果、大きな事故もなく業務を終えることができた。</p> <p>台風時期や積雪期に備え、適宜枯損木・枝の処理と秋期・冬期の危険枝の剪定・伐採を行っていたため、枝折れ被害などの抑制ができ、安全かつ利用への支障を生ずることなく対応できた。</p> <p>▼ 有料施設の利用は手稲稲積公園のオムニコートの改修効果による利用者の流出や、10月中旬以降の降雨や11月の降雪と低温等の影響もあって、収入は当初目標値を下回った。</p> <p>▼ 前田公園まつりや町内会行事実施時の草刈りや剪定要望に応える等の地域事業への参画協力により、町内会や地域関係団体との繋がりをより緊密にすることができた。</p>	<p>【北発寒公園・前田公園】</p> <p>▼ 公園内には老齢・大木が多く、札幌市と協議しながら伐採・剪定を実施したところであるが、引き続き樹木管理を重点項目として利用者の安心、安全を第一に無事故での業務を継続し、公園全体での事故防止に努めて管理運営をしていきたい。</p> <p>▼ 地域との連携や市民との協働をさらに進め、地域との関係性をさらに強固なものとし、今後、公園の維持管理・運営に関する課題や、公園を取り巻く地域としての課題点などをより深く協議できるようにしたい。</p> <p>▼ 有料運動施設の老朽化に伴うコンディションの劣化や公園施設の経年劣化などにより施設の要修繕箇所が目立ってきており、札幌市と連携調整を取りながら改修要望や修繕を実施し、公園利用者の利便性を確保していきたい。</p>
--	--

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>施設や樹木の老朽化が進んでいる中、安全確保に留意しながら適切に管理運営を行なっていることを評価する。プール等については天候不良による影響を最小限に抑えるべく、より一層創意工夫に努めていただきました。</p>	<p>上記の所管局評価を参照してください。</p>